

事業実績書

団体名	大内まちづくり協議会
-----	------------

1 地域づくりの活動方針(テーマ)

伸びゆく大内 人の輪 夢の輪 地域の輪

2 今年度、重点的に取り組む事項(視点)

①	視点	学びの機会に満ちた伝統と文化の継承される地域		
	事業名	大内コードモジカン	決算額	214,352
②	視点	健康で幸福を感じながら生活できる地域		
	事業名	活動量に着目した地域型健康づくり	決算額	54,439
③	視点	交流が活発で人が生き生きと活躍する地域		
	事業名	大内地域の防災を考える会	決算額	30,000

3 今年度の重点的視点(事業)に対する評価

検証(成果、来年度以降への改善点等)	自己評価
①「地域の子どもは地域で育てる」をスローガンに、自治会と子ども会等が中心となり、NPOの協力を得て、夏・冬休みの宿題に取り組む学習会や大きなシャボン玉づくりなどの体験活動を行いました。参加した子ども達は、目を輝かせて宿題やものづくりに取り組んでおり、スタッフである地域の大人の生きがいづくりにもつながっています。28年度から継続事業です。	◎
②参加者の運動量把握に加え、市保健師と管理栄養士の健康チェックやアドバイスが好評で、定期的に4ヶ月間継続して取り組みました。参加者が個人で活動量計を購入して取り組むなど、健康づくりに有効な事業となっています。28年度からの継続事業です。	◎
③地域住民の防災意識を高めるために、山口大学の山本晴彦教授を講演講師に迎え、防災を考える会を実施しました。約200人の参加者の関心は高く、全住民の防災意識を高めるために継続した取組を望む声が強くなりました。30年度も継続実施予定です。	◎

◎(大変よくできた) ○(概ねできた) △(課題が残った) ×(全く出来なかった)

4 総括

<p>地域課題を解消するために、安心・安全のまちづくり、埋もれた歴史・文化の掘り起こし、健康な生活を維持するためのスポーツの振興など地域に密着した事業の展開を行っています。徐々にですが、成果が上がりつつあります。今後は更に新しい課題や地域の人達が意欲をもって取り組める課題を模索し、地域づくりの企画を進めるよう努力します。</p>

5 事業内容

(1) 協議会運営

事業費	4,025,572
事務局の運営体制	(事務員等の雇用人数) 事務局長:1名 事務局員:1名 (運営費の主な内容) 大内まちづくり協議会、大内っ子まもり隊の会及び関係団体事務 (成果・評価) まちづくり協議会、大内っ子まもり隊の会等の事務局業務を兼務している。が、概ね良好に処理できている。 (今後に向けて) 更に、業務の合理化を進める必要がある。

(2) 地域振興

事業名	大内地区広報誌等印刷事業
事業費	1,516,308
事業概要	(実施内容) 印刷機(モノクロ2台)、コピー機(カラー1台)をリースで使用 (実施時期) 平成30年4月～平成31年3月 (参加人数) 地域住民対象 (成果) 協議会だよりやおうちだより等の広報誌を全戸配布し、広報活動に努めた。 (評価) 必要な資料をタイムリーに提供している。 (今後に向けて) 地域住民に対するサービスを、更に向上させる。

事業名	大内まちづくり協議会情報共有
事業費	270,540
事業概要	(実施内容) 協議会ホームページの情報提供及びサーバー管理費 (実施時期) 平成30年4月～平成31年3月 (参加人数) 地域住民対象 (成果) 協議会の活動状況やイベント情報を地域住民に提供できた。 (評価) 協議会の活動をタイムリーに紹介することで、住民との情報共有ができています。 (今後に向けて) 新鮮な情報を掲載すると共に、更にサービスの充実に努める。

事業名	大内の四季風景カレンダー作成
事業費	80,784
事業概要	(実施内容) 大内地域の風景写真を掲載するカレンダーの作成 (実施時期) 平成30年4月～平成30年11月 (参加人数) 地域住民対象 (成果) 800枚のカレンダーを作成し、自治会や希望者に配布した。 (評価) 積極的に作品を募集し、地区民に親しまれるカレンダーづくりに努めている。 (今後に向けて) 非常に好評で、今後も継続する。

事業名	第40回大内まつり
事業費	878,840
事業概要	(実施内容) 地域住民の交流と親睦を深めるまつり (実施時期) 平成30年4月29日(日) (参加人数) 延べ約4,000人 (成果) 地域住民の交流と連帯感を育み、地域の活性化に寄与した。 (評価) 好天に恵まれ、参加者が多く大盛況であった。 (今後に向けて) 新しいイベントを企画し、更に盛り上がるまつりにする。

事業名	大内地区健康体育祭
事業費	550,881
事業概要	(実施内容) 大内地区の自治(町内)会が参加する運動会 (実施時期) 平成30年10月21日 (参加人数) 約3,000人 (成果) 地域住民体力づくりと心のふれあいの場を提供できた。 (評価) 年1回の地域全体の運動会として老若男女が参加し、非常に盛況であった。 (今後に向けて) 来年度も引き続き実施する。

事業名	地域自慢コンテスト
事業費	20,770
事業概要	(実施内容) 大内地区体育祭で入場行進団結力コンテストを実施 (実施時期) 平成30年10月21日 (参加人数) 約500人 (成果) 各自治会がアイデアを凝らし、自治会の団結力をアピールできた。 (評価) 自治会がアイデアを出しながら取り組み、大盛況であった。 (今後に向けて) 来年度も引き続き実施する。

事業名	第25回大内地区じんけん学習まちづくり大会
事業費	120,658
事業概要	(実施内容) じんけんと命の尊厳を学ぶ活動 (実施時期) 平成30年11月11日 (参加人数) 約250名 (成果) 25回目の大会で大盛況であった。 (評価) 年間の定例行事として定着している。 (今後に向けて) 来年度も引き続き実施する。

事業名	大内地域アーカイブス(仮称)の構築
事業費	0
事業概要	(実施内容) 対象とするアーカイブス等の調査と検討 (実施時期) 平成30年4月～平成31年3月 (参加人数) 地域住民対象 (成果) 大内地域で発生した災害に関する資料を収集中。 (評価) 残すべき資料の目標を絞り込むことができた。 (今後に向けて) 来年度も引き続き実施する。

事業名	大内地域の防災を考える会
事業費	30,000
事業概要	(実施内容) 地域住民を対象に、大学教授の講演会とパネルディスカッションの実施 (実施時期) 平成30年11月23日 (参加人数) 地域住民約200名 (成果) 過去に大内地域で発生した災害資料をもとに情報交換ができた。 (評価) 参加者からは防災の必要性を再確認できたと高い評価を得た。 (今後に向けて) 来年度も引き続き実施する。

(3) 地域福祉

事業名	大内地区老人大学開講
事業費	38,841
事業概要	(実施内容) 老人対象の教養と健康講座を中心に朗読劇を加えた講演会 (実施時期) 平成30年11月9日 (参加人数) 95名 (成果) 高齢者向けの「防災」「健康」講座で、安心な老後についての啓発が図れた。 (評価) 年間の定例行事として地道に進めて行く。 (今後に向けて) 来年度も引き続き実施する。

事業名	活動量に着目した地域型健康づくり
事業費	54,439
事業概要	(実施内容) 活動量計のデータを基に、保健師や管理栄養士の指導や相談を受ける。 (実施時期) 平成30年8月～11月 (参加人数) 延べ142名 (効果) 運動量の把握に加え、保健師、栄養士の個別健康指導が効果的であった。 (評価) 参加者の評価が好評であることから、更に増員が見込める。 (今後に向けて) 来年度も引き続き実施する。

事業名	大内の良さを再発見しながら楽しいウォーキング
事業費	29,146
事業概要	(実施内容) 氷上地区を中心に14カ所の史跡を探訪しながらウォーキングを実施した。 (実施時期) 平成30年10月27日 (参加人数) 35名 (成果) 史跡や町並みをめぐることによって、郷土愛を育むことができた。 (評価) 参加者の評価が好評であることから、更に増員に努める。 (今後に向けて) 来年度も引き続き実施する。

事業名	ふまねっと運動導入
事業費	16,000
事業概要	(実施内容) ふまねっと運動の講習及び実習 (実施時期) 平成30年10月1日、10月17日 (参加人数) 延べ46名 (成果) 認知症予防や健康な老後を過ごすための、心と体のケアができた。 (評価) 参加者の評価が好評であることから、更に増員に努める。 (今後に向けて) 来年度も引き続き実施する。

事業名	子育て支援
事業費	55,148
事業概要	(実施内容) 子育てに特化した講演と事例の報告 (実施時期) 平成31年1月24日 (参加人数) 37名 (成果) 事例から、子どもと親の実情を共有することができた。 (評価) 参加者の評価が好評であることから、更に参加者増に努める。 (今後に向けて) 来年度も引き続き実施する。

事業名	心と体の健康づくりみんなで語ろう
事業費	27,586
事業概要	(実施内容) 福田百合子先生の講演とパネルディスカッションを実施 (実施時期) 平成31年2月2日 (参加人数) 44名 (成果) 笑顔の大切さと元気の秘訣について学び、健康づくりの関心が高まった。 (評価) 参加者の評価が好評であることから、更に増員に努めている。 (今後に向けて) 来年度も引き続き実施する。

事業名	健康促進球技大会
事業費	124,774
事業概要	(実施内容) 高齢者を対象に、春と秋に球技大会を開催 (実施時期) 平成30年5月19・24日、10月18・20日 (参加人数) 延べ144名 (成果) 高齢者の気力と体力の向上を図ることができた。 (評価) スポーツを通して、仲間同士の触れ合いの場づくりができています。 (今後に向けて) 来年度も引き続き実施する。

(4) 安心・安全

事業名	自主防災組織の設立
事業費	30,000
事業概要	(実施内容) 自主防災組織設立の促進 (実施時期) 平成30年度 (参加人数) 自治会対象 (成果) 30年度は新矢田町内会が自主防災組織を設立した。 (評価) 各自治会に働きかけ、地道に組織の設立に取り組む。 (今後に向けて) 来年度も引き続き実施する。

事業名	災害対策の充実
事業費	492,208
事業概要	(実施内容) 各自治会で活用できる防災機材の整備 (実施時期) 平成30年9月～平成31年3月 (参加人数) 自治会対象 (成果) 防災用資器材(バケツ、スコップ、土のう袋ほか)を希望する自治会に配布した。 (評価) 災害時の他、自治会のイベントでも使用でき効果的に運用している。 (今後に向けて) 継続的に応急資機材の整備を行う。

事業名	巡回パトロール
事業費	145,649
事業概要	(実施内容) 夜間パトロール及び児童下校時の安全対策を目的としたパトロール (実施時期) 農青連:毎月1日・15日の2回 青少協:毎月10日・20日の2回 (参加人数) 農青連 9名 青少協 14名 (成果) 定期的に各小学校区を巡回し、児童生徒の安全確保に寄与している。 (評価) 地域内の治安の維持や防犯に貢献している。 (今後に向けて) 来年度も引き続き実施する。

事業名	大内っ子まもり隊活動の推進
事業費	140,000
事業概要	(実施内容) 児童登下校時の安心、安全のためのみまもり活動 (実施時期) 平成30年4月～平成31年3月 (参加人数) 隊員103名 (成果) 子どもたちの登下校時の安心と安全を確保している。 (評価) 主に老人会の協力で実施しているが、地区により人員確保が難しい状況である。 (今後に向けて) 来年度も引き続き実施する。

事業名	反射鏡設置補助
事業費	391,000
事業概要	(実施内容) 反射鏡設置に対する補助金事業 (実施時期) 平成30年9月～平成31年2月 (参加人数) 8自治会 (成果) 自治会からの要望で新增設を10カ所実施した。 (評価) 反射鏡の整備により、交通事故の防止を図っている。 (今後に向けて) 来年度も引き続き実施する。

事業名	交通安全教室の開催
事業費	55,094
事業概要	(実施内容) 交通安全教室開催に対する補助金事業 (実施時期) 平成30年9月29日予定であったが、雨天のため実施できなかった。 (参加人数) 0名 (成果) 当日が警報が発令されたため、中止せざるを得なかった。 (評価) 実施予定日が暴風雨で中止にしたが、参加希望者が増え、関心は高まっている。 (今後に向けて) 来年度も引き続き実施する。

(5)環境づくり

事業名	土木工事(法定外公共物/単市土地改良)
事業費	3,948,000
事業概要	(実施内容) 法定外公共物の整備 (実施時期) 平成30年10月～平成31年3月 (参加人数) 自治会対象 (成果) 道路舗装等11件を実施した。 (評価) 煩雑な手続きを改善する余地があると思われる。 (今後に向けて) 30年度は現行の制度で実施する。

事業名	交通安全環境施設設置整備
事業費	270,000
事業概要	(実施内容) 法定外公共物事業で対象にできない交通安全施設整備の助成 (実施時期) 平成30年10月～平成31年1月 (参加人数) 自治会対象 (成果) ポストコーンの設置等3件を実施した。 (評価) 制度が地域に定着し、整備が進んでいる。 (今後に向けて) 来年度も引き続き実施する。

事業名	河川環境美化活動助成金交付
事業費	506,624
事業概要	(実施内容) 対象4河川の美化活動の助成 (実施時期) 平成30年5月～平成30年12月 (参加人数) 13自治会 (成果) 対象河川のある自治会で、それぞれ美化活動が実施された。 (評価) 自治会活動の一環として定着し河川美化に貢献している。 (今後に向けて) 来年度も引き続き実施する。

事業名	里山河川ふれあい補助
事業費	308,000
事業概要	(実施内容) 大内地区の里山や河川等の環境整備の助成 (実施時期) 平成30年10月～平成31年3月 (参加人数) 約420名 (成果) 5団体(金成山、氷上、象頭山、姫山、大内桜)活動の助成を行った。 (評価) ハイキングや行楽客が、安全で快適な登山が出来るようになりつつある。 (今後に向けて) 来年度も引き続き実施する。

事業名	休耕田の活用
事業費	49,974
事業概要	(実施内容) ふれあい農園の開園候補地の調査と景観作物の植え付け (実施時期) 平成30年4月～平成31年3月 (参加人数) 約200人 (成果) 中学生ボランティアと協力して、ひまわりの苗の植え付けを行った。 (評価) 地域行事として定着している。 (今後に向けて) 休耕田を有効活用するため、更に取り組みを充実していく。

(6) 地域個性創出

事業名	大内コードモジカン
事業費	214,352
事業概要	(実施内容) 長期休業中(夏・冬・春)に自治会集会所で子ども達の宿題や工作等を指導 (実施時期) 平成30年7月～平成31年3月 (参加人数) 6自治会の役員、子ども達 約200名 (成果) 子どもを地域の皆で育てるため、大人達が協力し実施した。 (評価) 子ども達の参加が多数あり、世代間交流が活性化し楽しい行事となっている。 (今後に向けて) 来年度も引き続き実施する。

事業名	標語ポスター・カレンダーの作成
事業費	126,900
事業概要	(実施内容) 大内地区3学校の優秀標語をポスターとカレンダーにして配布 (実施時期) 平成30年8月～11月 (参加人数) 大内中2年生、大内小・大内南小5年生全員 (成果) 生徒の優秀標語をポスターとカレンダーに印刷し、幼稚園や自治会に配布した。 (評価) 学校内で生徒と児童の標語応募は、毎年の行事として定着している。 (今後に向けて) 来年度も引き続き実施する。

事業名	標語看板の作成
事業費	134,023
事業概要	(実施内容) 募集した標語を立て看板と大型看板として作成 (実施時期) 平成30年7月～8月 (参加人数) 大内中学校美術部員20名、先生と青少協役員20名 (成果) 中学校美術部員と青少協役員で、立看板30枚、大型看板1枚を製作した。 (評価) 看板は通学路に、大型看板は交流センター前に設置し啓発を行っている。 (今後に向けて) 来年度も引き続き実施する。

事業名	広報紙(青少協だより)発行
事業費	104,070
事業概要	(実施内容) 青少協だよりの印刷及び配布 (実施時期) 年3回 (参加人数) 青少協広報部員29名担当 (成果) 8,400部印刷し全戸配布したので、活動状況の理解が深まった。 (評価) 安心安全な地域づくりを目指したボランティア活動として定着している。 (今後に向けて) 来年度も引き続き実施する。

事業名	三世代交流事業
事業費	66,348
事業概要	(実施内容) 輪飾りや門松の作り方を教えることで伝統文化を継承 (実施時期) 平成30年12月23日 (参加人数) 約150人 (成果) 地域の子ども達に、伝統文化を継承する良い行事となった。 (評価) 高齢者と子どもがふれうことで、世代間交流ができています。 (今後に向けて) 来年度も引き続き実施する。

事業名	食農教育
事業費	121,070
事業概要	(実施内容) 地区の幼稚園、保育園等の園児によるサツマイモ苗の植付と試食 (実施時期) 平成30年6月～10月 (参加人数) 大内地区の9保育及び幼稚園児、職員、役員 (成果) 園児たちは植付けと収穫の楽しさを知り、食と農の繋がりを体験させる事ができた。 (評価) 農業に関心を持たせるという教育の効果があがっている。 (今後に向けて) 17年間継続の事業であり、来年度も継続する。

事業名	大内史跡探訪会
事業費	16,179
事業概要	(実施内容) 大内史跡マップを活用して地域内の名所旧跡等を探訪 (実施時期) 平成30年12月9日 (参加人数) 17名 (成果) 大内の史跡を訪ねることで、地域とのつながりを実感することができた。 (評価) 史跡探訪を重ねることで郷土愛を育み、人と人とのつながりを深めている。 (今後に向けて) 地域の史跡資源を更に発掘する。

事業名	地域協育ネット支援
事業費	273,415
事業概要	(実施内容) 大内協育ネット活動への助成 (実施時期) 平成30年4月～平成31年3月 (参加人数) 大内中、大内小、大内南小及び地域の保育・幼稚園児 (成果) キャラクターを記載したクリアファイルを作成し、園児・児童・生徒に配布した。 (評価) キャラクターとあたりまえ10箇条を入れて、配布することでネット活動の意義が浸透した。 (今後に向けて) 来年度も引き続き助成する。

事業名	教育講演支援
事業費	90,000
事業概要	(実施内容) 中学校で行う教育講座の助成 (実施時期) 平成30年10月27日、平成30年11月8日 (参加人数) 延べ1,300人 (成果) 鷲流狂言の体験と講演や、医師を招いての講演会に生徒、教職員、住民が多数参加 (評価) 住民参加もあり、地域全体で生徒達を育てる意識が浸透しつつある。 (今後に向けて) 地域と学校の連携のための事業を引き続き行う。

事業名	学校環境整備支援
事業費	438,360
事業概要	(実施内容) 地域住民が活用する学校施設の整備支援 (実施時期) 平成30年4月～平成31年3月 (参加人数) 約1,000人 (成果) 大内中、大内小、大内南小の資機材を整備することができた。 (評価) 購入した資機材を、住民活動に有効活用している。 (今後に向けて) 学校運営に協力していく。

事業名	夏のフェスティバル
事業費	117,568
事業概要	(実施内容) 各自治会の子ども達が企画運営する夏まつり (実施時期) 平成30年8月25日 (参加人数) 約200人 (成果) 子どものリーダーが話し合い、自分達で企画や準備を行った。 (評価) 子どもが主体的に企画や準備をしたことで、貴重な体験ができています。 (今後に向けて) 来年度も引き続き実施する。

(注) 事業概要の欄には、事業の目的、事業内容、実施時期、参加予定者数等の項目で概要を記載してください。